

# RYUSHI vol.2 「先史の世界②新石器時代・金属器時代」

Cf.) 読本 pp.10-13

タペストリー pp.2-3

## 1. 農耕・牧畜の開始と国家の誕生

### ○(1) 新石器時代：(2) 約1万年前～

- ・ 中石器時代：新石器時代初期；(3) **細石器**を使用
- ・ (4) **磨製石器**の使用：原石を整形後、研磨；従来の打製石器、骨角器と併用  
Ex.) 石斧、石包丁、石鎌、石臼 etc...
- ・ 農耕・牧畜を中心とした生活：(5) **生産経済**
  - ▲食料生産革命[新石器-]：「獲得経済→生産経済」の変化
    - ……農耕、牧畜、定住の開始による(6) **余剰生産物**の増加
      - 社会の階層分化；文明発展の基礎
    - ……(7) **西アジア**で始まる（前7000年頃）：(8) **麦**の栽培、(9) **ヤギ・羊・牛**の飼育  
ex.) (10) **ジャルモ**（ティグリス川）、(11) **イエリコ**（ヨルダン川）：初期農耕集落遺跡
  - ▲(12) **土器**の使用：粘土を整形して焼成；農耕定住生活に伴い普及
  - ▲(13) **織物**の生産：麻の繊維から
  - ※(14) **乾地農法**(雨水に頼る)・(15) **略奪農法**（肥料なし）：収穫少なく、耕地移動

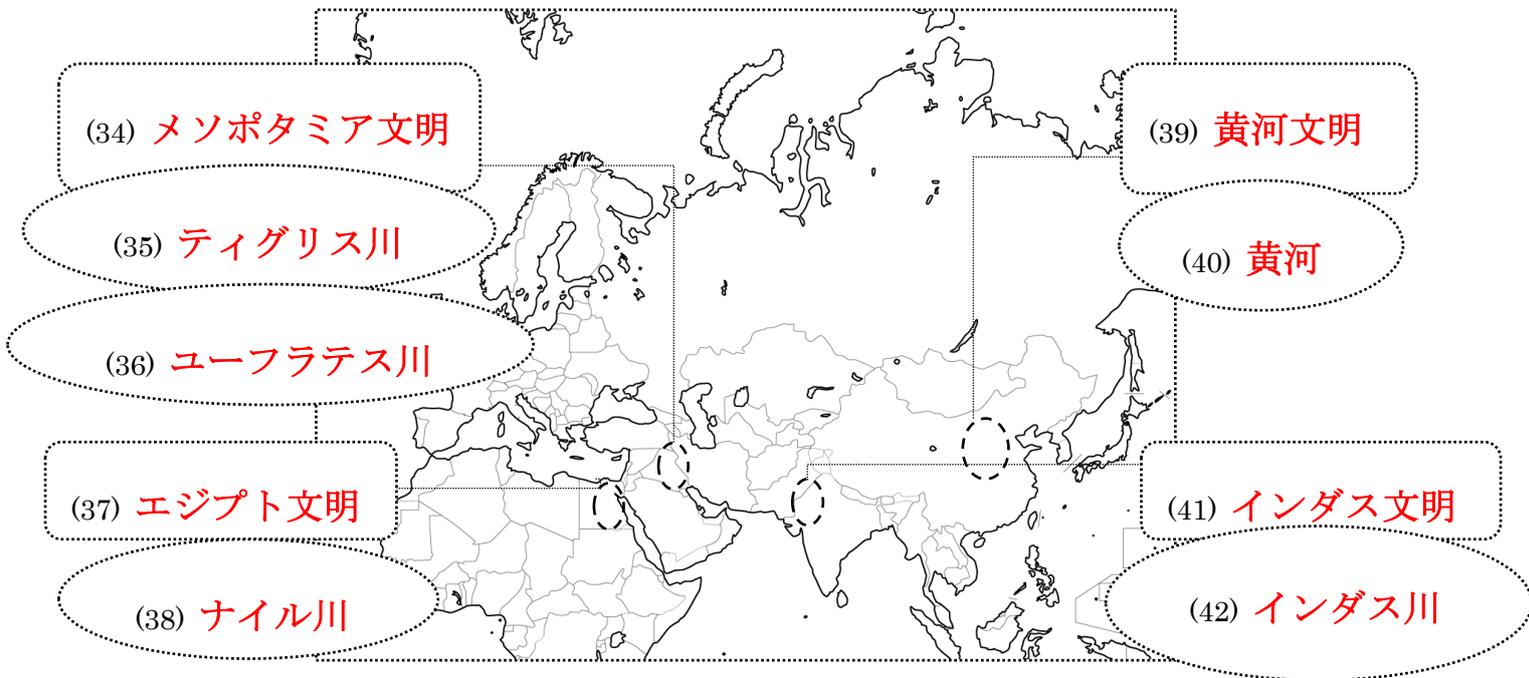
### ○(16) 文明の誕生

- ・ 金属器時代：農具改良による農業生産の飛躍的増大；優れた武器による征服
  - ▲(17) **青銅器**の使用（前6000年頃～）：銅と錫の合金；祭祀具・武器・装身具
  - ▲(18) **鉄器**の使用（前2000年頃～）：武器・道具  
[cf.] ヒッタイト：はじめて鉄器を本格的に使用（前1500年頃～）
- ・ (19) **灌漑農業**の開始（前5000年頃～）：(20) **メソポタミア**で開始；乾燥地に河川水供給
  - 生産力向上：人口増、集落の規模増大
  - 社会的分業：指導者による生産の組織化
- ▲(21) **都市**の成立：大規模集落が成長
  - (22) **社会階級**の発生：政治的支配—被支配関係
  - (23) **都市国家**（都市+周辺農村）：最初の国家形態  
[特徴]
    - ・ 神殿中心：神殿における貢納物管理のため(24) **文字**が創出される
      - △歴史時代への突入：文字による政治、商業の記録；複雑で抽象的な思考
    - ・ 社会の階級分化：生産力向上により発生
      - △(25) **王**（首長）、(26) **神官**（祭祀）、(27) **戦士**（軍事指導者）→貴族
      - △(28) **手工業者**→(29) **彩文土器**、(30) **青銅器**の製作
      - △(31) **商人**、(32) **農民**、(33) **奴隸**など

## Check!! : 文明の成立と四大文明

・文明[civilization] : 人間社会が獲得した技術的・物質的所産の総体

▲前3000年紀、大河周辺に四大文明が成立



### ☆語彙：先史の世界

- ・先史時代：文字がなく、歴史が記録されていない時代。 (対義語：歴史時代)
- ・「出アフリカ」：現在の定説では、旧人と新人は共通の祖先 (ホモ=ハイデルベルゲンシス) から分岐したと考えられている。  
=アフリカ単一起源説
- ・骨角器：動物の骨、角などで製作。銚、釣り針、槍などに使用。
- ・洞穴絵画：旧石器時代後期の新人が洞穴内に描いた、動物や狩猟場面の絵画の痕跡。
- ・白色人種[コーカソイド]：明色から褐色の皮膚、巻毛または波状形毛、せまい鼻などが一般的特徴。
- ・黄色人種[モンゴロイド]：黄褐色の皮膚と直毛が一般的特徴。
- ・黒色人種[ネグロイド]：黒褐色から濃褐色の皮膚、縮れた頭髪が一般的特徴。
- ・細石器：小型の剥片石器。木・骨に取りつけて矢・ナイフ・鎌などとして使用。
- ・メソポタミア：ティグリス川、ユーフラテス川の流域地方。(希：「川の間の土地」)  
ほぼ現在のイラクにあたる。
- ・「肥沃な三日月地帯」：アメリカ人学者ブレストッドが命名。  
メソポタミアから地中海東岸の地域。

# RYUSHI vol.2 「先史の世界②新石器時代・金属器時代」

Cf.) 読本 pp.10-13

タペストリー pp.2-3

## 1. 農耕・牧畜の開始と国家の誕生

○(1) \_\_\_\_\_ : (2) **約1万年前～**

・ 中石器時代：新石器時代初期；(3) **細石器**を使用

・ (4) \_\_\_\_\_ の使用：原石を整形後、研磨；従来の打製石器、骨角器と併用

Ex.) 石斧、石包丁、石鎌、石臼 etc...

・ 農耕・牧畜を中心とした生活：(5) \_\_\_\_\_

▲食料生産革命[新石器-]：「獲得経済→生産経済」の変化

……農耕、牧畜、定住の開始による(6) **余剰生産物**の増加

→社会の階層分化；文明発展の基礎

……(7) \_\_\_\_\_ で始まる（前7000年頃）：(8) \_\_\_\_\_ の栽培、(9) \_\_\_\_\_ の飼育

ex.) (10) **ジャルモ**（ティグリス川）、(11) **イエリコ**（ヨルダン川）：初期農耕集落遺跡

▲(12) \_\_\_\_\_ の使用：粘土を整形して焼成；農耕定住生活に伴い普及

▲(13) \_\_\_\_\_ の生産：麻の繊維から

※(14) **乾地農法**（雨水に頼る）・(15) **略奪農法**（肥料なし）：収穫少なく、耕地移動

○(16) **文明**の誕生

・ 金属器時代：農具改良による農業生産の飛躍的増大；優れた武器による征服

▲(17) **青銅器**の使用（前6000年頃～）：銅と錫の合金；祭祀具・武器・装身具

▲(18) **鉄器**の使用（前2000年頃～）：武器・道具

[cf.] ヒッタイト：はじめて鉄器を本格的に使用（前1500年頃～）

・ (19) \_\_\_\_\_ の開始（前5000年頃～）：(20) \_\_\_\_\_ で開始；乾燥地に河川水を供給

→生産力向上：人口増、集落の規模増大

→社会的分業：指導者による生産の組織化

▲(21) \_\_\_\_\_ の成立：大規模集落が成長

→(22) **社会階級**の発生：政治的支配—被支配関係

→(23) **都市国家**（都市+周辺農村）：最初の国家形態

[特徴]

・ 神殿中心：神殿における貢納物管理のため(24) \_\_\_\_\_ が創出される

△歴史時代への突入：文字による政治、商業の記録；複雑で抽象的な思考

・ 社会の階級分化：生産力向上により発生

△(25) **王**（首長）、(26) **神官**（祭祀）、(27) **戦士**（軍事指導者）→貴族

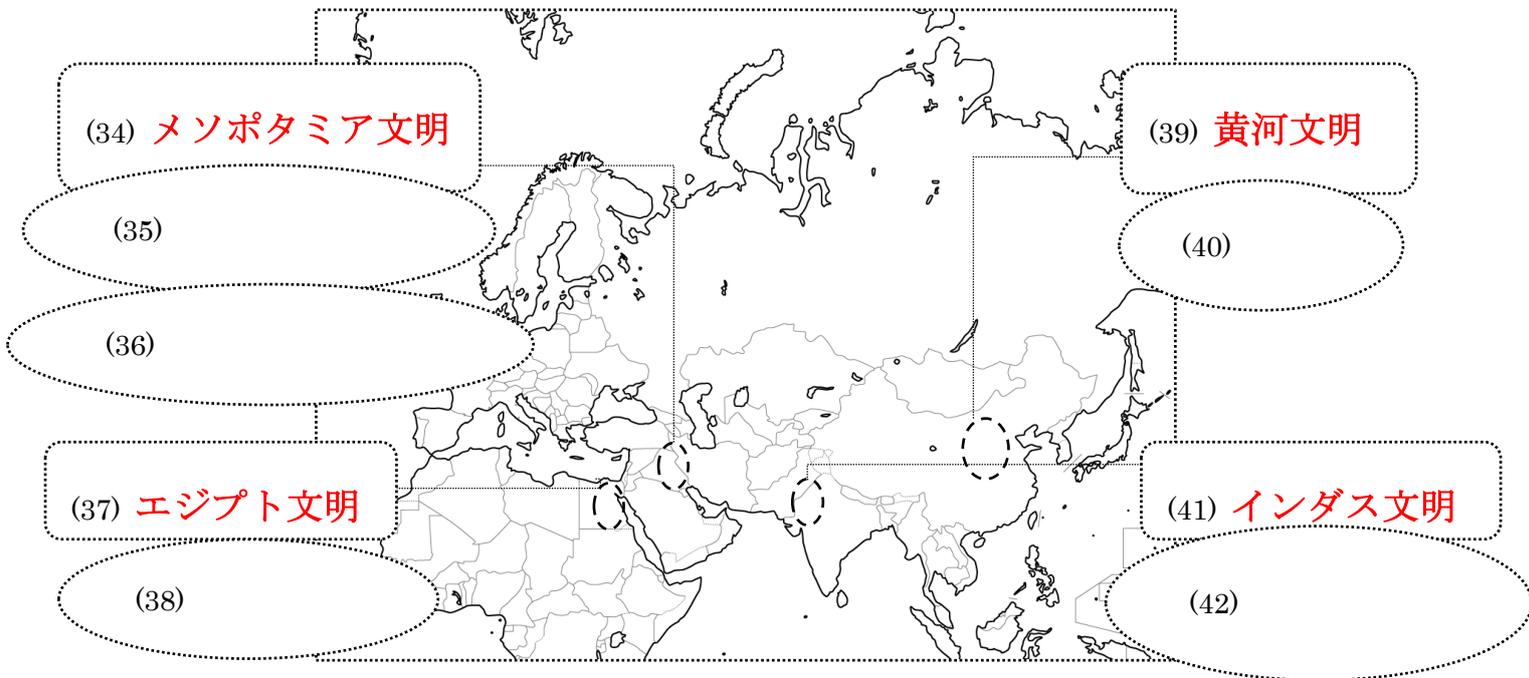
△(28) **手工業者**→(29) **彩文土器**、(30) **青銅器**の製作

△(31) **商人**、(32) **農民**、(33) **奴隸**など

## Check!! : 文明の成立と四大文明

・文明[civilization] : 人間社会が獲得した技術的・物質的所産の総体

▲前3000年紀、大河周辺に四大文明が成立



### ☆語彙：先史の世界

- ・先史時代：文字がなく、歴史が記録されていない時代。（対義語：歴史時代）
- ・「出アフリカ」：現在の定説では、旧人と新人は共通の祖先（ホモ＝ハイデルベルゲンシス）から分岐したと考えられている。  
＝アフリカ単一起源説
- ・骨角器：動物の骨、角などで製作。銚、釣り針、槍などに使用。
- ・洞穴絵画：旧石器時代後期の新人が洞穴内に描いた、動物や狩猟場面の絵画の痕跡。
- ・白色人種[コーカソイド]：明色から褐色の皮膚、巻毛または波状形毛、せまい鼻などが一般的特徴。
- ・黄色人種[モンゴロイド]：黄褐色の皮膚と直毛が一般的特徴。
- ・黒色人種[ネグロイド]：黒褐色から濃褐色の皮膚、縮れた頭髪が一般的特徴。
- ・細石器：小型の剥片石器。木・骨に取りつけて矢・ナイフ・鎌などとして使用。
- ・メソポタミア：ティグリス川、ユーフラテス川の流域地方。（希：「川の間の土地」）  
ほぼ現在のイラクにあたる。
- ・「肥沃な三日月地帯」：アメリカ人学者ブレステッドが命名。  
メソポタミアから地中海東岸の地域。